

土砂災害・水害に備えた「防災教育の教材」を作成しました！ ～ 子どもたちの“主体的に避難する力”を育むために ～

「自らの命は自らが守る」という意識を醸成し、防災意識の高い社会とするためには、子どもの頃からの防災教育を定着させることが重要です。

群馬県では、土砂災害や水害からの「逃げ遅れゼロ」に向け、自発的な判断で適切な避難行動をとれる児童を育成するため、小学生用の教材を作成し防災教育を支援します。

1. 教材の特徴

- ① 教員の負担軽減
初めての防災教育でも教員が少ない負担で取り組める教材構成
- ② 児童の理解が深まるテーマ設定
「災害から身を守る行動を知る」等、学習を段階的に進められる4テーマを設定
- ③ 地域の特性に合わせた授業が可能
地域の災害リスクに合わせて「土砂災害編」か「洪水災害編」を選択可能
県内の災害写真を収録し、地域の事例に合わせて入替可能
- ④ 児童の興味・関心を高める工夫
視聴覚に訴える資料として、動画やアニメーションを使用

2. 対象学年：4～6年生

3. 配布日：令和7年7月31日（木）

4. 配布方法：県・市町村教育委員会を通じて各小学校に通知 教材は、県ホームページから自由にダウンロード可能 <https://www.pref.gunma.jp/page/699959.html>

↓ 県ホームページ



※教材作成にあたり、昨年、県内5校の小学校でモデル授業を実施し、教員の意見を反映



【授業用スライド資料例】



【モデル授業の様子】